

ペルー共和国 トラベルインフォメーション

ビザ

3ヶ月以内の滞在についてはビザ不要。
パスポートの有効残存期間は、入国時に6ヶ月以上が必要。

言葉

公用語はスペイン語と現地語であるケチュア語。
英語が通じるのはホテルや旅行会社、一部のお土産物店などに限られます。

通貨 カード

ヌエボソル、補助単位はセンチモ。ただし、米ドルも広く使われており、ホテル、レストラン、お土産物店などほとんどの所で使える。
ホテルやレストランでは、主だったクレジットカードが利用可能。JCBカードは現時点では利用できません。
現地通貨は日本では購入できません。日本出発前にUSドルに両替し、現地着後に空港またはホテルにて両替してください。

税関

お酒、アルコール、タバコ等の嗜好品は、個人使用の範囲内であれば持ち込み可。
生鮮食品や麻薬などの持ち込みは禁止。税関申告書の記入と提示が必要です。

シーズン 気候 服装

大まかにリマなどの海岸地域、クスコやプーノなどの山岳地域、イキトス、プエルト・マルドーナなどの熱帯雨林地域の3地域に分けられます
各地域によってシーズンと気候は大きく異なりますので、事前にご確認ください。
服装は全体としてカジュアルなもので結構ですが、ペルー観光の中心となるアンデス地帯は朝晩かなり冷え込みますので、厚手の上着が必要です。ただし日中は25 以上に気温が上昇することも多く、重ね着のできる服装がお勧めです。

チップ

欧米同様のチップの習慣があり、ホテルのポーターやレストランでの食事に際してはチップが必要です。
ホテルポーターは荷物1個につき1USドル、枕銭1USドルがおおよその目安です。

電圧

電圧は220ボルト(60Hz)でコンセントは丸穴2つのタイプ。ホテルでもアダプターやコンセントを用意していないので、日本より持参する必要

飲料水

水道水は飲めません。ミネラルウォーターを購入し飲用とすることをお勧めします。
ミネラルウォーターには炭酸ガス入りと、ガスなしのものがありますのでご注意ください。

時差

日本より14時間遅れています。

治安

欧米の都市と同程度の治安状況ですが、空港やホテルにおける置き引き被害が多発していますので、ご自分の荷物から目を離す事のないよう、十分にご注意ください。

=注意事項=

クスコやプーノは3000メートルを超える高地にあるため、高山病の症状が出る場合があります。予防のためには体調管理、高地では走らない、急がないを心掛けることが肝要です。また多めの水分補給と、アルコール摂取や喫煙を控えることも効果的です。